

令和6年度事業計画

I 基本方針

国においては、全ての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、第5次障害者基本計画に即して、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策の総合的かつ計画的な推進に政府一体で取り組むとされている。

また、改正障害者差別解消法が令和6年4月に施行され、事業者による合理的配慮の提供が義務化されるとともに、国・地方公共団体相互の連携強化や障害を理由とする差別を解消するための支援措置の強化が講じられているところである。

茨城県においては、「ノーマライゼーション」と「完全参加」という基本理念のもと、「活力があり、県民が日本一幸せな県づくり」を目指して、令和6年度から令和11年度までを計画期間とする「第3期新しいばらき障害者プラン」が策定され、引き続き障害福祉施策の総合的な推進が図られているところである。

本会としては、コロナ禍においてもたらされたITなどの新たな手法を上手に活用しながら、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会（以下「日身連」という。）や茨城県等との連携を強化し、国県等の動向に関する情報収集に努めていく。また、会員団体及び日身連加盟団体等との情報交換や意見交換を積極的に行い、共生社会を目指すための施策が一層充実するよう国県等に働きかけていく。

さらに、会員団体や身体障害者相談員、障害者福祉関係者等に対して、共生社会実現に関する研修会の開催や国等の障害者福祉制度等に係る情報提供を行っていくほか、より多くの障害者の社会参加を促進するため障害者福祉バス事業を円滑かつ適切に行っていくなど、厳しい財政状況の中において効率的な会運営に取り組み、身体障害者の生活の安定に寄与するよう努めていく。

Ⅱ 事業計画

1. 障害者福祉バス運営事業

より多くの障害者の社会参加を促進するため、安全運転管理に努めるとともに、円滑かつ適切な運営を行うよう事業者の指導を行う。

2. 身体障害者福祉活動推進事業

(1) 福祉活動推進事業

障害者に対する生活、医療、就労及び年金などの各種情報の収集・提供を行うとともに、関係機関等との連携のもと、障害者の自立と社会参加に向けた問題の解決に努める。

(2) 福祉FAX設置・インターネットの活用事業

FAXやインターネットを通じて、障害者の日常生活や就労などに関する情報や国の制度改正に関する情報などの収集・提供を行うほか、オンライン会議やeメールなどを活用して県等関係機関や団体等との連絡や情報交換を行う。

(3) 広報事業

インターネットのホームページを活用してお知らせ等の情報発信を行う。

また、機関紙『いはらき身障福祉』を年2回発行し、会員団体をはじめ市町村や関係機関・団体に広く配布し、障害者福祉制度等の動向や本会の活動状況等に関する広報に努め、障害者施策の周知・啓発を図る。
(機関紙の主たる財源・・・共同募金配分金)

3. 身体障害者福祉団体運営費補助事業

本会加盟三団体に対し各団体の独自事業の推進に資するため、運営費（事業費）補助金を交付する。

1団体 457,000円 補助

4. 障害者社会参加推進センター運営事業

誰もが安心して明るい生活のできる地域社会の実現に向け、関係機関や団体が一体となった障害者社会参加推進センターを運営し、障害者の自立と社会参加への意識の高揚を図るため、次の事業を行う。

(1) 障害者社会参加推進協議会の開催

① 開催日

- ・第1回：令和6年6月18日（火）
- ・第2回：令和7年3月上旬

② 開催場所：セキショウ・ウェルビーイング福祉会館

(2) 障害者福祉の集いの開催

① 開催日：令和6年10月17日（木）

② 開催場所：大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）

③ 内容：未定

(3) 障害者福祉団体リーダー研修会の開催

① 開催日：令和7年2月14日（金）

② 開催場所：セキショウ・ウェルビーイング福祉会館

③ 内容：未定

(4) 障害者週間啓発事業の実施

① 障害者週間 令和6年12月3日（火）～9日（月）

② 事業内容

- ・セキショウ・ウェルビーイング福祉会館出入口への立看板の掲出
- ・セキショウ・ウェルビーイング福祉会館壁面への懸垂幕の掲揚
- ・県主催啓発事業への参画

「ナイスハートふれあいフェスティバル 2024

ナイスハート美術展（一般の部）」

絵画、書道、写真、陶芸・工芸の4部門

各部門の優秀作品に連合会会長賞を授与

5. 関係障害者福祉団体等連携事業

(1) 障害者福祉に関する情報の収集と全国の障害者福祉団体との連携を図るため、日身連が開催する大会等や関東甲信越静ブロック協議会主催の会議に参加する。

① 日本身体障害者福祉大会 中止

- ・開催担当：石川県
- ・能登半島地震（令和6年1月1日に発生）による被害が甚大
- ・日身連会長表彰（永年功労表彰）は、日身連主催事業として実施

② 日身連関東甲信越静ブロック協議会
(団体長会議)

- ・開催団体：群馬県身体障害者福祉団体連合会
- ・開催時期：令和6年6月27日（木）～6月28日（金）
- ・内 容：提案議題に対する協議・情報交換等
- ・参加者：協議会加盟10都県5政令指定都市の団体長等

（代表者会議）

- ・開催団体：川崎市身体障害者協会
- ・開催日：令和6年10月3日（木）～4日（金）
- ・内 容：府省庁・日身連への要望事項、情報交換等
- ・出席者：協議会加盟10都県5政令指定都市の団体長等

（身体障害者相談員研修会）

- ・開催団体：茨城県身体障害者福祉団体連合会
- ・開催日：令和6年8月2日（金）
- ・内 容：未定
- ・出席者：県内身体障害者相談員、及び協議会加盟10都県5政令指定都市の身体障害者相談員

（2）障害者スポーツ大会の激励等

（全国障害者スポーツ大会）

佐賀県で開催される全国障害者スポーツ大会に参加する本県選手団に対する激励や応援等を行う。

- ・開催地：佐賀県
- ・開催日：令和6年10月26日（土）～28日（月）

※選手団団長・副団長は、知的障害者団体と身体障害者団体から毎年度交互に選任

- ・令和6年度は、団長を知的障害者団体から、副団長を身体障害者団体から選任
- ・身体障害者団体としては、当会会員団体輪番で、茨城県聴覚障害者協会に副団長の推薦を依頼する予定（6月頃）

（茨城県障害者スポーツ大会）

茨城県障害者スポーツ大会に出席し、参加選手への激励と応援等を行う。

- ・開催地：笠松運動公園等
- ・開催期間：令和6年5月11日（土）～9月22日（日）
- ・開会式：令和6年5月26日（日）

6. 相談員活動強化事業

地域生活を営む障害者の抱える悩みなどの相談を受ける「身体障害者相談員」の資質の向上と相談員相互の一層の連携を図るため、茨城県身体障害者相談員連絡協議会と共催で、中央研修会、地区研修会を開催し、地域での相談員活動の活性化を図る。

(1) 身体障害者相談員中央研修会

- ・「日身連関東甲信越静ブロック協議会身体障害者相談員研修会」と併せて開催
- ・開催時期：令和6年8月2日（金）
- ・開催場所：ホテルレイクビュー水戸

(2) 身体障害者相談員地区研修会

① 県北・県央・鹿行地区

- ・開催時期：令和6年9月6日（金）
- ・開催場所：セキショウ・ウェルビーイング福祉会館

② 県南・県西地区

- ・開催時期：令和6年9月24日（火）
- ・開催場所：セキショウ・ウェルビーイング福祉会館

7. 要望活動

身体障害者福祉施策の充実を図るため、会員団体の意向を踏まえ、国に対しては日身連を通じ、また、県に対しては県域の福祉団体で構成する茨城県社会福祉予算対策委員会を通じ、要望活動を行う。

8. その他

(1) 会議の開催

定例理事会

- ・第1回：令和6年5月28日（火）
- ・第2回：令和7年3月中旬～下旬

監 査 令和6年5月14日（火）

総 会 令和6年6月中旬～下旬

(2) 事務局体制

3名体制（事務局長、嘱託職員2名）で執行する。